

平成28年度 グレース幼稚園事業報告書

平成28年4月1日～平成29年3月31日まで

学校法人 大阪キリスト教学院

理事長 今井 洋

グレース幼稚園

園 長 副島 美帆

平成28年度大阪府私立幼稚園経常補助金（情報公開要素）に係る
情報公開の実施状況報告書

平成28年度大阪府私立幼稚園経常補助金（情報公開要素）に係る情報公開の
実施状況については、下記のとおりです。

記

1. 情報公開要素（計算書類）

平成28年度 財務情報の公開状況

ホームページに記載している情報の種類

事業報告書

学校法人 大阪キリスト教学院グレース幼稚園 事業報告書

平成28年度

[平成28年4月1日から平成29年度3月31日まで]

1, 法人の概要

①名称：学校法人大阪キリスト教学院グレース幼稚園（昭和46年設立）

②住所等：大阪府大阪市阿倍野区昭和町4丁目3番19号

電話番号 06-6622-1008

ファクシミリ 06-6622-1008

ホームページアドレス <http://www.grace-kindergarten.jp/>

③定員：95名実員55名

④教職員の状況（平成29年3月1日現在）

園長1名、学級担任3名(主任含む)、フリー教員6名、職員1名

2, 事業の概要（平成28年度）

①本年の教育目的及び方針

キリスト教精神に基づいた自立性、創造性をのばす少数保育の実践
本園では子どもたちが主役です。子ども一人ひとりが自分の力で考え、
心を動かし、探求し、判断することを保育の基本としています。
子どもどうしのふれあいや教師とのふれあいを大切に、集団生活を通し
て、思いやり・勇気・責任感・自主性を育てます。また、大阪キリスト
教短期大学付属幼稚園として、最新の教育論と方法を用い、経験豊かな
教師が保育にあたっています。
キリスト教を基礎として、幼児期より宗教心を育み、命の大切さや感謝
の心を知る、心身共に健康で明るく、のびのびとした感性豊かな子ども
を育てることを目指しています。

②在籍園児数(平成29年3月1日現在)

3歳児23名(1クラス・満3歳児含む)

4歳児20名(1クラス)

5歳児12名(1クラス) 合計55名

③保育時間

月・火・木・金曜:午前9時から午後2時

水曜::午前9時から午後12時

午前8時30分からの受け入れ可能

④保育料及び諸経費

保育料:22,000円/月

おやつ代:700円/月

P T A会費:1,100円(×10ヶ月)

⑤入園時の費用

入園料:50,000円

保育用品代:約25,000円

⑥施設設備費 教育充実費:20,000円/年

⑦預かり保育

月曜から金曜:朝8時~8時30分・降園後18時まで

⑧行事の実施状況

4月 入園式

5月 親子遠足・園外保育・移動動物園・健康診断

6月 園外保育・花の日礼拝・中学生との交流会・親子登園日

7月 プール遊び・宿泊保育(年長)

8月 プール開放

9月 祖父母の日・園外保育

10月 運動会・芋掘り・みかん狩り

11月 親子遠足・収穫感謝祭・園外保育

12月 クリスマス会

1月 もちつき・保育参観

2月 雪遊び・やきいもパーティ・お別れ遠足

3月 お別れ会・卒園式

2. 情報公開要素(学校評価)

平成28年度 学校評価の公開状況

ホームページに記載している学校評価の種類

自己評価

自己点検・評価結果公表シート

1. 本園の教育目標

教育基本法、学校教育法および幼稚園教育要領に従い、キリスト教の精神に基づいて保育し、子ども一人ひとりが自分の力で考え、心を動かし、探求し、判断し、想像力や創造性を豊に、心身ともに健やかに育つことを目標としている。

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

新幼稚園教育要領や教育課程の内容を全教職員が確認し共通理解を図ることによって教育の質を高め、さらには保護者のニーズをも確認して園の存在価値や独自性をより高めることに努める。

3. 点検・評価項目<抜粋>の達成および取り組み状況

点検・評価項目	取り組み状況
建学の理念や幼稚園教育要領に沿って園の教育理念、教育目標を定め教育課程を作成している。	より多くの教職員が研修や研究会に参加し、また教師会や教職員間で学びや確認の時を持ち、機会のあるたびに話題に上げて理解を深めるよう努めている。
教育課程は子どもの発達の状況や実態などをもとに作成している。	園の教育理念や教育方針をより深く理解しながら、一人ひとりの子どもをありのままに受け止め、子どもの様子や成長に合わせ、実態に合わせた教育課程を作成している。
子どもの実態を的確につかみ具体的な手立てを講じながら日々子どもに対応している。	登園から降園までの一日の流れのなかで一人ひとりの子どもの動きを通して、心身の健康状態をはじめ子どものパーソナリティーや長所等を理解して、保育の場に生かせるよう努めている。

<p>あそびを通して工夫したり協力したりするなど創造性や社会性が育っている。</p>	<p>あそびの発展や様々な子どもの活動に合わせて、あそびの広がりや深まりが持てるよう配慮しており、また手作り遊具や豊富な教材のある施設環境、さらに里山活動など大自然に接する機会も積極的に持っている。異年齢間の交流も、多く持つように心がけている。</p>
<p>子育て支援をはじめ地域とのかかわりを積極的に計画し実施している。</p>	<p>地域への支援は現在幼稚園の重要な役割となっており、園庭開放や「子育てを楽しむ会」、教育相談、キンダーカウンセリングなど積極的に取り組んでいる。また近くの小・中学校との交流の機会に加え、今後はより積極的な幼小連携を視野におき関係を深めていく必要がある。地域のイベントの会場として場所提供をするなど、地域の子育て支援の中心となるように努力している。</p>
<p>教職員が研究会や研修会に積極的に参加し、自己研鑽に努めている。</p>	<p>研究会や研修会に参加して新しい情報や刺激を得ることは、常に質の高い教育の実践を続けていくためにも欠かすことはできない。雑務や毎日の仕事に追われてしまいがちだが、積極的に学びの機会を求めていきたい。また学んだことを教師会等で共有し、課題を上げて取り組み、日々の保育に生かすようにしている。</p>
<p>安全管理や防災活動に定期的に取り組んでいる</p>	<p>火災や地震等の災害に対しては防災意識を高めるために定期的に訓練を実施し、マニュアル等を作成して防火、防災管理に努めている。また外部からの侵入等に対するチェックなどの安全管理についても監視体制は整っている。また園内にAEDを設置し、教職員は救命講習を受講している。</p>
<p>保護者のニーズの把握に努め要望や苦情に適切な対応を図っている。</p>	<p>園児の登降時や個人懇談等で子どもの様子を伝えたり話し合う機会を設けている。また細かく園の便り等で連絡を密にしている。子どもの育ちにとって保護者と園との連携は欠かせず、保護者側の要望や園に対する意見はしっかり受け止めるよう努めている。</p>

4. 学校（幼稚園）自己点検・評価の具体的な目標、計画の総合的な評価結果

教師一人ひとりが学校評価の主旨を理解し、各自適切に自己点検・評価に取り組んでいる。今後も幼稚園の社会に対する役割の変化をも踏まえながら、客観的な目で自らの保育、教育を振り返り、さらに充実した実践ができるように各自努力を重ねていきたい。

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
施設環境	園内の環境においては保健・衛生、設備、施設の点検等、さらなる環境整備に努め、園児が安全に、安心して生活し、遊ぶことのできる快適な環境になるよう努める。
情報公開の方法	園便り、ポスター掲示、ホームページ等を通して行っているが、今後は地域・一般にもわかりやすく、最新の情報を提供できるように、ホームページの充実を図っていく。
自己点検・評価	今後とも教員一人一人が、専門性を高めるためにより高い目標を課題に挙げて取り組むとともに、さらに園の運営の在り方や今後のあるべき方向についても協議し検討を重ねていく。
指導計画の編成	指導計画の作成のため、現在の各クラス作成の教育課程についてさらに十分な討議をして共通理解を深め、見直すところは見直し、幼稚園を取り巻く環境や子どもの実態に即した指導計画の作成に取り組めるよう努める。

6. 財務状況

公認会計士より、適正に処理されているとの報告を受けている。なお今年度も園の財務状況に関して積極的に公開をした。

この公表シートは財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構、私立幼稚園版「学校評価ガイド」にある様式（項目）を使用した

学校関係者の評価

評価項目（抜粋）	評 価
1. 教育（保育） 内容や教育方法 に関して	<ul style="list-style-type: none">・子どもが主役ののびのびとした保育をされていて、保護者としては大変ありがたく思っています。子ども一人ひとりが個性を存分に発揮できる点が良いと思います。自然と日常生活の中で目上の方に対する応対や、小さな子たちに対する思いやりももて、大変すばらしいと思います。（在園・卒園生の中にもいらっしゃるので大変良い事だと思っています）・キリスト教精神を基盤にしたキリスト教保育を、子どもたちにお祈りの時間や行事を通して十分にいただいていると思います。・日頃より先生方には、子どもたち一人ひとりをよく見て下さっているなど感じています。基本的な内容に関しては従来通りのままで対応いただき、働く親子にとってもより安心できる園であって欲しいと思います。・子どもが主役の保育は、自分で考え、行動する力になっていると感じています。遊びの中で主体性を発揮できるような環境作りをして頂き感謝しています。・園の特性を活かされていて、評価されているように保育されていると思います。・園の教育理念に沿った子どもが主役の保育、一人ひとりの個性を大切にし、遊びの中から学ぶという方針に満足しています。
2. 教育の在り 方、幼児への対応 に関して	<ul style="list-style-type: none">・受け持ちのクラスの子だけでなく、全学年の子どもたちのことをよく見ていただいて感謝しています。先生方全員が、子どもたちの事をよく分かっておられ、すばらしいと思います。子どもたち一人ひとりがのびのびと過ごせるよう、個性が発揮できるよう、一人ひとりによりそわれているんだと思います。先生方もいつも穏やかでニコニコしていて子どもたちも安心した園生活を送れているんだと思います。・園の全ての先生それぞれが、学年・クラスを越えて、在園児全てを見ていただいているのがすごくよく分かり、安心しております。・子どもたちが様々な活動、体験ができるよう日々先生方が努めて下さっているのを感じます。数多くある行事の中で子どもたちは今しかできない経験を重ねていくことができます。

	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも柔軟であたたかいご指導をありがとうございます。行事においてもひとつひとつ丁寧で率先して盛り上げてくださっているの、子どもたちが全力で楽しめていると思います。 ・とても温かく保育を下さっているの、評価に書かれている以上に良いと思います。 ・様々な年間行事を通して、身近な自然や家族、地域社会と関わることができ満足しています。先生方のコミュニケーションが良好で、どの先生も子ども一人ひとりの様子をよく見てくださっているように思います。
<p>3. 教師の資質、適性や研修に関して</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ベテランの先生も多く、それぞれの学年に合った担任の先生に受け持ってもらっていただけありがたかったです。親としても初めてのことばかりで、母としても不安に思うこともありましたが、その都度先生方のご指導もあり安心できました。（お泊まり保育や、園生活に慣れるまで、私もたくさん助けていただきありがとうございます。） ・ベテランの先生が多く、経験の豊富さと、先生方のおおらかな余裕のある保育をさせていただいており、それが子どもたちにも伝わり、グレース幼稚園の子どもたちは皆のびのび子どもらしい子どもたちだと思います。 ・経験年数が浅い先生でも、子どもたち一人ひとりに愛情を注いで接して下さっているなど感じています。補助の先生もいて安心です。 ・いろいろな分野の研修会、講習会での内容を、日常の保育に取り入れて頂いて感謝しています。 ・園児の年齢、個性をきちんと見てくださり、接して下さっていると思います。 ・先生方一人ひとりが子どもたちに笑顔で優しく接して下さっているのを垣間見ることができ、預ける側としてはとても安心しています。
<p>4. 地域との関わりに関して</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・花の日礼拝や収穫感謝祭などでは、ご近所の方たちにお花や野菜を届けられ、地域の方にもグレース幼稚園の子ども達だと認識していただけ、また地域の方々に守られそれを子どもたちもわかっていて感謝できるよい行事だと思います。 ・行事前のご近所まわりや、花の日礼拝など、ご近所の方のつながりも十分にされていると思います。また、未就園児向けの園庭開放なども十分だと思います。 ・未就園児の行事や園庭開放は、園児以外の子どもも利用できて楽しんでいると思います。先生方の自己点検の中にもありましたように、もう少しホームページの中身を充実されますと、一般の方とのつなが

	<p>りにもなるかと思いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開かれた幼稚園作りへの意識がとても高いことを知りました。地域のイベントへ参加するなど、目に見えて実践されているのがよくわかります。園庭開放や未就園児向けの行事が充実しており、園に入りやすい環境が整っていると思います。 ・園庭開放をされていて、未就園児も楽しく遊べるように工夫されていて、評価通りだと思います。 ・園庭開放や未就園児親子サークルなど積極的に地域の子育て支援に取り組んでいると思います。
<p>5. 保護者への対応に関して</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・何か困ったこと、問題があればすぐ報告して下さるので、ありがたいです。楽しくお話もでき、本当にアットホームでうれしいです。 ・園での様子など、個々にお話していただき、安心しています。朝や保育終了後の預かり保育も、保護者のニーズに合わせて行っていただき感謝しております。 ・登降園時に先生方から直接園での様子を聞くことができ、こちらから直接質問を気軽にさせていただける環境なので、安心しています。しいて言えば、ホームページでも園の様子や今後の行事についてなど載っているとありがたいです。 ・子育ての中で不安に思うことに対して、安心できるような言葉をかけてくださったり、具体的なアドバイスを頂いたりすることがありました。園の便りやクラス便りは、日々の生活の様子がよく分かるのでいつも楽しみに読ませていただいています。 ・行事・参観以外でも、子どもたちの園での様子を気軽に見ることができ、そして先生方皆様が、いつでも気さくに声をかけて下さることが多いので、評価に書かれている以上だと思います。 ・子どもの様子を丁寧に報告して下さるなど一連の対応にはいつも心配りを感じます。
<p>6. 安全管理等に関して</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オートロックになったこと、また園舎移動では保護者札をつけるなど、不審者等への対応が出来ていると思います。 ・火災や地震などに備えた訓練も学期ごとにあり、小さな子どもたちも理解し、緊急時に自分がどうするべきか家庭でも話してくれます。また区役所の見回り隊の方も巡回していただいで安心できます。 ・避難訓練や消防訓練を実施いただいでいる中で、子どもたちの防災意識に繋がっていると思います。旧園舎の門は少し老朽化が進んでいる状態でしたが、新園舎では更なるセキュリティ強化を期待したいです。

	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に対する安全管理以外にも、救命講習やエピペン講習を受講されていることを初めて知りました。いろいろな視点から安全管理に気を付けていただきありがとうございます。 ・流行性疾患が出始めるくらいに園のお便りでも注意喚起していただいているので評価されている通りだと思います。 ・出入り口にオートロック機能がつけられたことは安全安心につながりました。地震などの自然災害に対しては園舎が古かったため心配でしたが、建て替え後はハード面での不安はなくなると思われま
7. 遊具、教材、設備等、園内環境に関して	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなもので何かしら工作できる環境が良いと思います。子どもたち一人ひとりが考えながら遊べるので良いと思います。決められたことでなく、ビックリするような発想で遊べるのが良いと思います。 ・遊具などもたくさんあり、子どもたちも満足できていると思います。一輪車や補助輪なし自転車もあり、園生活の中でチャレンジして乗ることができ、驚きました。また、身近なものを使った工作なども、自分のやりたいときにできるようで、すごく楽しいようです。 ・旧園舎では遊具や設備が古く、劣化が少し心配な箇所もありましたが、先生方が日頃から目を向けて下さっているので安全に子どもたちも過ごせていると思います。 ・常に園児が安全に過ごせる様に目を向けていただいていることで、今後も安心して子どもたちを送り届けられると感じました ・とても長い間使用されている遊具・設備であると思いますが、園で大切に使用され、なおかつ子どもたちが遊んでいる時には注意していただいているので、これからもそのように続けていただけたら安心です。 ・古いものも大切に丁寧に使用されています。子どもたちが自由に工夫して遊びを考えているように思います。
<p>上記以外のご感想：・初め、幼稚園に行きたくないとずっと泣いていた子が、あんなに毎日楽しそうに帰ってくるのを見て、本当にグレースに通うことになり良かったなあと思います。のびのびと自由に私自身もでき、嬉しく思います。先生方のことも大好きで、もう一度ひまわりさんから始めたいとまで言うようになり、本当に毎日充実した楽しい日々を送っているのだなあと思います。卒園まであと少しですがよろしくお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい園舎になり、こども園にかわりますが、グレースらしさ、グレースの良さは残しつつ新しい園に生まれかわっていけたら…と保護者としては期待しております。 ・子どもたちが心地よく過ごせるようにいつでもして下さり、ありがとうございます。 ・幼稚園大好き！先生大好き！と子どもが毎日笑顔で登園できることに感謝しています。 	

個性を大切に伸ばしていただき、魅力ある園作りに努力されていることが、子どもたちの笑顔につながっていると思いました。

資金収支計算書

平成28年4月 1日から
平成29年3月31日まで

収入の部

(単位 円)

科 目	金 額
学生生徒等納付金収入	6,212,900
手数料収入	10,000
寄付金収入	31,180
補助金収入	29,679,100
国庫補助金収入	0
大阪府補助金収入	20,107,000
大阪市補助金収入	9,572,100
資産運用収入	0
資産売却収入	0
事業収入	2,476,830
受取利息配当金収入	39
雑収入	536,695
小 計	38,946,744
前受金収入	800,000
その他の収入	9,788,381
資金収入調整勘定	△1,557,200
他会計からの繰入収入	0
前年度繰越支払資金	3,944,779
【収入の部合計】	51,922,704

支出の部

(単位 円)

科 目	金 額
人件費支出	28,577,768
教育研究経費支出	4,534,453
管理経費支出	1,647,568
借入金等返済支出	0
施設関係支出	0
設備関係支出	0
小 計	34,759,789
資産運用支出	0
その他の支出	8,382,052
資金支出調整勘定	△271,317
他会計への繰入支出	0
翌年度繰越支払資金	9,052,180
【支出の部合計】	51,922,704

事業活動収支計算書

平成28年4月 1日から
平成29年3月31日まで

教育活動収支

収入の部

(単位 円)

科 目	金 額
学生生徒等納付金	6,212,900
手数料	10,000
寄付金	31,180
補助金	29,679,100
国庫補助金	0
大阪府補助金	20,107,000
大阪市補助金	9,572,100
資産運用収入	0
資産売却差額	0
事業収入	2,476,830
雑収入	536,695
教育活動収入計	38,946,705

支出の部

(単位 円)

科 目	金 額
人件費	28,577,768
教育研究経費	5,335,194
管理経費	1,698,673
徴収不能額等	0
教育活動支出計	35,611,635
教育活動収支差額	3,335,070

教育活動外収支

収入の部

科 目	金 額
受取利息・配当金	39
その他の教育活動外収入	0
教育活動外収入計	39

教育活動外収支

支出の部

科 目	金 額
借入金等利息	0
その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出計	0

特別収支

収入の部

科 目	金 額
資産売却差額	0
その他の特別収入	0
特別収入計	0

支出の部

科 目	金 額
資産処分差額	0
その他の特別支出	0
特別支出計	0
特別収支差額	0

(参考)

事業活動収入計	38,946,744
---------	------------

事業活動支出計	35,611,635
---------	------------

基本金組入前当年度収支差額	3,335,109
---------------	-----------

資金収支計算書

平成 28 年 4 月 1日から
平成 29 年 3 月 31日まで

<総括表>

(単位 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	613,800,000	614,885,300	△ 1,085,300
手数料収入	4,700,000	4,705,000	△ 5,000
寄付金収入	1,100,000	2,079,088	△ 979,088
補助金収入	257,600,000	268,295,104	△ 10,695,104
国庫補助金収入	65,000,000	70,393,000	△ 5,393,000
地方公共団体補助金収入	96,600,000	101,116,894	△ 4,516,894
保育給付費収入	96,000,000	96,785,210	△ 785,210
資産売却収入	0	11,032	△ 11,032
付随事業・収益事業収入	20,200,000	22,257,837	△ 2,057,837
受取利息・配当金収入	12,000,000	12,044,831	△ 44,831
雑収入	34,700,000	37,851,715	△ 3,151,715
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	231,200,000	221,040,500	10,159,500
その他の収入	516,600,000	531,306,684	△ 14,706,684
資金収入調整勘定	△ 352,600,000	△ 357,817,839	5,217,839
前年度繰越支払資金	1,015,000,000	1,015,485,574	△ 485,574
収入の部合計	2,354,300,000	2,372,144,826	△ 17,844,826
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	608,700,000	596,473,260	12,226,740
教育研究経費支出	159,500,000	139,533,093	19,966,907
管理経費支出	129,200,000	127,853,556	1,346,444
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	312,500,000	312,695,392	△ 195,392
設備関係支出	45,500,000	47,488,798	△ 1,988,798
資産運用支出	187,000,000	186,906,717	93,283
その他の支出	172,700,000	181,500,720	△ 8,800,720
〔予備費〕	(0) 10,000,000		10,000,000
資金支出調整勘定	△ 15,200,000	△ 15,424,633	224,633
翌年度繰越支払資金	744,400,000	795,117,923	△ 50,717,923
支出の部合計	2,354,300,000	2,372,144,826	△ 17,844,826

活動区分資金収支計算書

平成 28 年 4 月 1日から

平成 29 年 3 月 31日まで

<総括表>

(単位 円)

		科 目	金額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	614,885,300
		手数料収入	4,705,000
		一般寄付金収入	2,079,088
		経常費等補助金収入	268,295,104
		付随事業収入	22,257,837
		雑収入	37,851,715
		教育活動資金収入計	950,074,044
	支出	人件費支出	596,473,260
		教育研究経費支出	139,533,093
		管理経費支出	127,853,556
		教育活動資金支出計	863,859,909
		差引	86,214,135
		調整勘定等	△ 124,829,456
	教育活動資金収支差額	△ 38,615,321	
		科 目	金額
施設整備等活動による資金収支	収入	施設設備寄付金収入	0
		施設設備補助金収入	0
		施設設備売却収入	1,116
		第2号基本金引当特定資産取崩収入	209,601,400
		減価償却引当特定資産取崩収入	143,000,000
		施設整備等活動資金収入計	352,602,516
	支出	施設関係支出	312,695,392
		設備関係支出	47,488,798
		減価償却引当特定資産繰入支出	178,906,717
		施設整備等活動資金支出計	539,090,907
		差引	△ 186,488,391
	調整勘定等	0	
	施設整備等活動資金収支差額	△ 186,488,391	
小計 (教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)			△ 225,103,712
		科 目	金額
その他の活動による資金収支	収入	借入金等収入	0
		預り金受入収入	167,642,634
		その他の資産売却収入	9,916
		小計	167,652,550
		受取利息・配当金収入	12,044,831
	その他の活動資金収入計	179,697,381	
	支出	借入金等利息支出	0
		借入金等返済支出	0
		退職給与引当特定資産繰入支出	8,000,000
		預り金支払支出	166,961,320
		その他の活動資金支出計	174,961,320
差引		4,736,061	
	調整勘定等	0	
	その他の活動資金収支差額	4,736,061	
支払資金の増減額 (小計+その他の活動資金収支差額)			△ 220,367,651
前年度繰越支払資金			1,015,485,574
翌年度繰越支払資金			795,117,923

事業活動収支計算書

平成 28 年 4 月 1 日から
平成 29 年 3 月 31 日まで

<総括表>

(単位 円)

		科 目	予 算	決 算	差 異		
教育活動収入の部	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	613,800,000	614,885,300	△ 1,085,300		
		手数料	4,700,000	4,705,000	△ 5,000		
		寄付金	1,100,000	2,079,088	△ 979,088		
		経常費等補助金	257,600,000	268,295,104	△ 10,695,104		
		国庫補助金収入	65,000,000	70,393,000	△ 5,393,000		
		地方公共団体補助金収入	96,600,000	101,116,894	△ 4,516,894		
		保育給付費収入	96,000,000	96,785,210	△ 785,210		
		付随事業収入	20,200,000	22,257,837	△ 2,057,837		
		雑収入	34,700,000	37,425,856	△ 2,725,856		
		教育活動収入計	932,100,000	949,648,185	△ 17,548,185		
		教育活動支出の部	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
				人件費	601,500,000	582,441,669	19,058,331
教育研究経費	219,400,000			200,287,051	19,112,949		
管理経費	146,100,000			145,596,414	503,586		
徴収不能額等	0			0	0		
教育活動支出計	967,000,000			928,325,134	38,674,866		
教育活動収支差額			△ 34,900,000	21,323,051	△ 56,223,051		
教育活動外収入の部	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異		
		受取利息・配当金	12,000,000	12,044,831	△ 44,831		
		その他の教育活動外収入	0	0	0		
	教育活動外収入計			12,000,000	12,044,831	△ 44,831	
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異		
		借入金利息	0	0	0		
その他の教育活動外支出		0	0	0			
教育活動外支出計			0	0	0		
教育活動外収支差額			12,000,000	12,044,831	△ 44,831		
経常収支差額			△ 22,900,000	33,367,882	△ 56,267,882		
特別収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異		
		資産売却差額	9,600,000	9,606,316	△ 6,316		
		その他の特別収入	0	42,183	△ 42,183		
	特別収入計			9,600,000	9,648,499	△ 48,499	
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異		
		資産処分差額	3,900,000	4,484,782	△ 584,782		
その他の特別支出		0	0	0			
特別支出計			3,900,000	4,484,782	△ 584,782		
特別収支差額			5,700,000	5,163,717	536,283		
〔予備費〕			0		10,000,000		
			10,000,000		10,000,000		
基本金組入前当年度収支差額			△ 27,200,000	38,531,599	△ 65,731,599		
基本金組入額合計			△ 94,000,000	△ 99,305,921	5,305,921		
当年度収支差額			△ 121,200,000	△ 60,774,322	△ 60,425,678		
前年度繰越収支差額			△ 238,224,000	△ 238,224,470	470		
基本金取崩額			0	9,000,000	△ 9,000,000		
翌年度繰越収支差額			△ 359,424,000	△ 289,998,792	△ 69,425,208		
(参考)							
事業活動収入計			953,700,000	971,341,515	△ 17,641,515		
事業活動支出計			980,900,000	932,809,916	48,090,084		

貸借対照表

平成 29 年 3 月 31 日

<総括表>

(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	3,942,580,847	3,820,158,325	122,422,522
有形固定資産	2,797,194,407	2,518,673,602	278,520,805
特定資産	1,145,000,000	1,301,093,283	△ 156,093,283
その他の固定資産	386,440	391,440	△ 5,000
流動資産	827,959,026	1,030,962,400	△ 203,003,374
資産の部合計	4,770,539,873	4,851,120,725	△ 80,580,852
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	273,860,461	288,254,161	△ 14,393,700
流動負債	247,175,531	351,894,282	△ 104,718,751
負債の部合計	521,035,992	640,148,443	△ 119,112,451
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	4,539,502,673	4,449,196,752	90,305,921
第1号基本金	4,473,502,673	4,174,196,752	299,305,921
第2号基本金	0	200,000,000	△ 200,000,000
第3号基本金	0	0	0
第4号基本金	66,000,000	75,000,000	△ 9,000,000
繰越収支差額	△ 289,998,792	△ 238,224,470	△ 51,774,322
純資産の部合計	4,249,503,881	4,210,972,282	38,531,599
負債及び純資産の部合計	4,770,539,873	4,851,120,725	△ 80,580,852

財 産 目 録

(平成29年3月31日現在)

科 目	金 額
一 資産額	
(一)基本財産	2,797,270,847 円
1 土地(団地)	
校地	31,483 m^2 596,481,453 円
2 建物	
(1)校舎	15,866 m^2 1,726,648,984 円
(2)構築物	76,085,160 円
3 教具・校具・備品	7,014 点 112,410,096 円
4 図書	115,150 冊 284,380,714 円
5 建設仮勘定	1,188,000 円
6 電話加入権	76,440 円
(二)運用財産	1,973,269,026 円
1 預金、現金	795,117,923 円
2 特定引当資産	1,145,000,000 円
3 有価証券他	33,151,103 円
合 計	4,770,539,873 円
二 負債額	521,035,992 円
1 固定負債	273,860,461 円
(1)退職引当金	271,956,205 円
(2)長期未払金	1,904,256 円
2 流動負債	247,175,531 円
(2)未払金	15,349,873 円
(1)前受金	221,040,500 円
(3)預り金	10,785,158 円
正味財産	4,249,503,881 円

平成29年5月22日

学校法人 大阪キリスト教学院
理 事 会 御 中

監 事 山 下 佳 弘



監 事 東 幸 生



監 査 報 告 書

私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人大阪キリスト教学院寄附行為第17条に基づき、学校法人大阪キリスト教学院の平成28年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の学校法人の業務及び財産の状況について監査を行いました。

私たちは学校法人大阪キリスト教学院監事監査規程に準拠し、理事会に出席し業務の報告を聴き、監査を行うに際しては5月12日、5月17日に重要な決裁書類等を閲覧すると共に大阪キリスト教学院が監査を委託する公認会計士（大西仁幸氏及び横井俊幸氏）から私立学校振興助成法に基づく監査の状況について説明を聞くなど、本学院の業務及び財産の状況について必要と認めた監査手続きを実施しました。

監査の結果、学校法人の業務及び財産に関し、不正行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重要な事実はないものと認めます。

なお、今年度は4年制大学設置認可申請取下げという予想外の事態に至っておりますので、なぜ認可申請取下げに至ったのかその原因究明結果を踏まえ、次回の認可申請に向けて早期に事務管理体制を整備・強化するよう勧告させていただきます。

以上